

設問1 次の文章を読み、各問に答えなさい。【得点 26点】 解答番号 ～

現在の日本社会を表す言葉として「格差社会」という言葉がある。この「格差社会」という言葉は、人口と富が集中する都市とこれらが流出している地方との「格差」、富める人々とワーキングプアと呼ばれるような貧しい人々との「格差」、年金や医療など老後の暮らしを保障されている世代と国の膨大な借金を背負わされ、先行き不透明な世代との「格差」など、社会的な不平等が顕著な形で存在する社会のことを指している。

ところで（ A ）世紀の大半にあたる奈良時代もまた、「格差社会」という言葉があてはまる社会であった。今から 20 年ほど前に発見された貴重な歴史的痕跡を手がかりとして、奈良時代の政治と社会の様子について考えてみよう。1986 年 9 月、奈良でデパート建設予定地の発掘調査が始まり、翌 87 年の末、文字の記された（ B ）が見つかった。これを赤外線テレビカメラで映しだしたところ、そこから「長屋皇宮」という文字が浮かび上がった。この文字からこの場所がかつて長屋王と呼ばれた人の邸宅だったことが判明した。すると、翌 88 年、この場所から大量の（ B ）が発掘された。その時、発掘された 3 万 5 千点にも及んだこの貴重な史料は、当時の支配層の暮らしぶりを現代に伝えることになった。

さて、長屋王の邸宅がおかれた奈良の都は平城京と呼ばれ、約 70 年にわたって都として栄えている。平城京は、古代都城の代表的なものであった。ところで、長屋王の邸宅はこの都の一等地にあったわけであるが、長屋王の家系をみていくと、古代日本の重要な人物に行き着く。長屋王の父方の祖父は（ C ）の乱と呼ばれる内戦を勝ち抜き、はじめて天皇という呼称を用いたと言われている天武天皇である。そして母方の祖父は（ D ）の変で蘇我氏を滅ぼして天皇家の地位を確立した天智天皇であった。さらにいうと、長屋王の妻は、文武天皇、元正天皇の妹にあたる吉備内親王であった。

そして、この長屋王の暮らしぶりであるが、（ B ）によると、その邸宅には、全国各地からさまざまな物資が集まってきたことがうかがえる。摂津国の塩漬鱈、伊豆国の荒堅魚、越前国の栗、阿波国の猪のような山海の珍味が集められたほか、冬の間に入り出して貯えられた氷が夏に届けられたり、牛乳を原料とした食品が作られていたり、さらには飼育していた動物にまで白米が与えられていたなど、その豊かな暮らしぶりが伝わってくる。この暮らしぶりから推察されることは、奈良時代には都に日本列島各地からの豊かな物資が集まってくる仕組みが出来上がっていたということである。

それでは、全国各地の一般の人々の暮らしはどのようなものであったのだろうか。奈良時代を代表する歌人の一人である（ E ）が作った「貧窮問答歌」には、当時の農民たちの苦しい生活が歌われている。働いても働いても暮らしが成り立たない困窮した農民のなかには、口分田を捨てて故郷を立ち去るものたちもいた。

ところで、先ほどの長屋王であるが、藤原氏の礎を築いた藤原不比等が死去すると、右大臣、そして左大臣に上り、政権を握ることになった。しかしながら、不比等の子である藤原の 4 兄弟らは、長屋王が政権の頂点に立つことで天皇の外戚としての地位が危うくなると考え、策謀によって長屋王を自殺に追い込んだ。この事件は長屋王の変と呼ばれている。ところが、その 8 年後、藤原の 4 兄弟は、天然痘の流行により、相次いで病死している。当時の人々はこれを長屋王の祟りであると考えた。このあとも、政情は安定せず、内乱や政変などが相次いでいる。

奈良時代の政治の最も大きな特徴として、中国の唐を模した律令制の成立と展開が挙げられる。しかしながら、中央集権的な律令制度は、地方の農民らの厳しい負担を伴うものであり、その内側に瓦解の危機をはらんでいた。

そして、政権の頂点にいる人物が策謀によって自殺させられるなど、さまざまな政変が続いたことを考えると、はるか昔の「格差社会」であった奈良時代は、都の皇族、貴族たちにとっても、物質的繁栄の裏側で策謀がうごめく、不安定で危険な時代であったといえるだろう。

問 1 文中の空所 A に入れるのに最も適当な数字を、次の①～④の中から一つ選びなさい。

- ① 6 ② 7 ③ 8 ④ 9

問2 文中の空所Bに入れるのに最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。 2

- ① 瓦片 ② 桑皮紙 ③ 羊皮紙 ④ 木簡

問3 文中の空所Cに入れるのに最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。 3

- ① 承平 ② 応仁 ③ 壬申 ④ 平治

問4 文中の空所Dに入れるのに最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。 4

- ① 乙巳 ② 応天門 ③ 承和 ④ 菓子

問5 文中の空所Eに入れるのに最も適当な人名を、次の①～④の中から一つ選びなさい。 5

- ① 柿本人麻呂 ② 大伴家持 ③ 大伴旅人 ④ 山上憶良

問6 下線部aに関連して、平城京についての説明として誤っているものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。 6

- ① 平城京は、唐の都長安にならって造営された。
② 平城京は、大和平野北部の交通の要衝に造営された。
③ 平城京は、約100万人が住む、巨大な経済都市であった。
④ 平城京では、内裏を北に置き、碁盤目状に道路が整備された。

問7 下線部bに関連して、藤原4兄弟とその子孫についての説明として誤っているものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。 7

- ① 武智麻呂は南家の祖となり、その子仲麻呂は一時期、光明皇太后と結んで政界で勢力を伸ばした。
② 房前は北家の祖となり、その子孫の道長が藤原氏の全盛期を迎えた。
③ 宇合は式家の祖となり、その孫の種継は長岡京造営に尽力したが、何者かに暗殺された。
④ 麻呂は京家の祖となり、その子孫の頼通が藤原氏隆盛の礎石を築いた。

設問2 中世の法と裁判制度に関する以下の史料や文章(1)~(2)を読み、各問に答えなさい。

【得点 25点】 解答番号 ~

(1) 以下の史料は、51カ条からなる中世を代表する法の一部である。これを読んで各問に答えなさい。ただし、史料は一部修正・省略した。

一、諸国守護人奉行の事

右、右大將家^①の御時定め置かるる所は、大番催促・謀叛・殺害人等の事なり。

一、諸国地頭、年貢所当を抑留せしむる事

右、年貢を抑留するの由、本所^②の訴訟有らば、即ち結解を遂げ勘定を請くべし。

①：源頼朝のこと 2：荘園領主のこと

問1 この法は何と呼ばれていたか。最も適当なものを、次の①~④の中から1つ選びなさい。

- ① 式目追加 ② 裁判至要抄 ③ 建武式目 ④ 御成敗式目

問2 この法を制定した人物として最も適当なものを、次の①~④の中から1つ選びなさい。

- ① 北条泰時 ② 北条義時 ③ 足利尊氏 ④ 北条時宗

問3 この法を制定した人物についての説明として誤っているものを、次の①~④の中から1つ選びなさい。

- ① 初代六波羅探題として、朝廷の監視と西国の統轄に当たった。
② 連署・評定衆の制度を導入し、合議制に基づいた政治を行った。
③ 執権政治を確立し、幕府勢力の拡大に寄与した。
④ 北条氏の権力を拡大し、得宗専制政治を確立した。

問4 この法が制定される前に起こった出来事として適当なものを、次の①~④の中から1つ選びなさい。

- ① 応仁の乱 ② 承久の乱 ③ 弘安の役 ④ 霜月騒動

(2) (1)の法を基礎として発展した鎌倉・室町時代の裁判制度に関する以下の文を読み、各問に答えなさい。

この法は中世の裁判制度の発展に大いに寄与することとなった。とりわけ（ア）は、制度の充実を積極的に図り、（イ）のもとに新たに（ウ）を任命し、御家人たちの所領に関する訴訟を専門に担当させ、迅速かつ公正な裁判が行われるようつとめた。

政権としての鎌倉幕府は滅亡するに至ったが、この法そのものは、建武の新政を経て室町時代に入っても、必要に応じて条文が追加されながら基本法典であり続け、裁判規範として大きな役割を果たしていった。

問5（ア）に入る人名はどれか。最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選びなさい。

1 2

- ① 北条時宗 ② 北条時頼 ③ 北条泰時 ④ 北条経時

問6（イ）（ウ）に入る語句の組み合わせとして最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選びなさい。

1 3

- ① イー評定衆 ウー御内人 ② イー引付衆 ウー評定衆
③ イー御内人 ウー引付衆 ④ イー評定衆 ウー引付衆

問7 下線部に関連して、室町幕府において京都の警備や刑事裁判をになった所司（侍所の長官）は有力守護大名から任命されたが、その四職と呼ばれた4つの氏の組み合わせとして最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選びなさい。

1 4

- ① 京極氏・細川氏・赤松氏・一色氏
② 畠山氏・山名氏・斯波氏・京極氏
③ 赤松氏・斯波氏・一色氏・畠山氏
④ 山名氏・一色氏・京極氏・赤松氏

設問3 次の文章を読み、各問に答えなさい。 【得点 25点】 解答番号 ~

織豊政権は、公家・寺社の勢力を抑え、武家による専制支配を樹立した。そして、荘園制を解体し、商工業組織を改編するなど、新しい近世封建制を誕生させた。近世封建制の特徴は、下剋上の風潮を反映した。一向一揆のような農民勢力の抵抗や、自治都市として繁栄を誇った堺などを武力で屈服させて、封建支配を立て直し統一権力のもとに結集した点にある。

織田信長は、いち早く上洛をとげて中央権力を握り、畿内の高い経済力を掌握して、積極的な経済政策を実施した。信長は安土城を築いて本拠とし、その城下町の繁栄をはかるための法令を出し、関所を撤廃した。

信長の後継者となった豊臣秀吉は、軍事征服のみにたよらず、伝統的権威を巧みに利用して政権の基盤を固めた。1588年に京都の聚楽第に後陽成天皇をむかえた際に、諸大名に天皇と秀吉への忠誠を誓わせたのは、その一例である。また秀吉は太閤検地をはじめ一方、農民を農業に専念させるため、1588年に、刀狩令を出して農民から武器を没収して一揆を防ごうとした。そして1591年、秀吉は武家奉公人が町人・百姓になることや、百姓が商人・職人になることを禁じた。翌年には、関白（ d ）が朝鮮出兵に必要な人員を確保するために、武家奉公人・町人・百姓の職業別にそれぞれの個数・人数を調査・確定する全国的な戸口調査をおこなっている。

こうして、秀吉の時代に武士・町人・百姓という職業に基づく身分が定められ、いわゆる（ f ）が完成し、士農工商を中心とする江戸時代の身分制度の基礎が築かれた。しかし、中世惣村で生み出された自治的な村の運営方法は、太閤検地後も続いていた。年貢などを村高に基づいて村の責任で一括納入する（ g ）も、中世の慣行を前提にしていたのである。

問1 下線部 a に関連して、一向宗の本山で、淀川河口近くにあった寺院の名称を、次の①～④の中から一つ選びなさい。

- ①本願寺 ②延暦寺 ③東大寺 ④永平寺

問2 下線部 b に関する次の史料について、空所に当てはまる語句を次の①～④の中から一つ選びなさい。

定 安土山下町中

- 一 当所中 として仰せ付けらるるの上は、諸座・諸役・諸公事等、ことごとく免許の事。
一 分國中徳政これを行うといえども、当所中免除の事。

(出典：近江八幡市共有文書)

- ①検地 ②刀狩 ③楽市 ④禁教

問3 下線部 c に関する次の史料について、この大仏を建立した寺院の名称を、次の①～④の中から一つ選びなさい。

一 右取をかるべき刀、脇指、ついでにさせらるべき儀にあらざ候の間、今度 大仏御建立の釘、かすかひに仰せ付けらるべし。……

(出典：小早川家文書)

- ①興福寺 ②方広寺 ③本能寺 ④永平寺

問4 空所 d に当てはまる人物の姓名を、次の①～④の中から一つ選びなさい。

- ①藤原基経 ②豊臣秀次 ③足利義満 ④徳川家康

問5 下線部 e に関連して、秀吉は朝鮮に対し2度の出兵を実施した。2度目の出兵を何と呼ぶか。次の①～④の中から一つ選びなさい。 19

- ①文永の役 ②文禄の役 ③慶長の役 ④後三年の役

問6 空所 f に当てはまる語句を次の①～④の中から一つ選びなさい。 20

- ①荘園・公領制 ②惣領制 ③一地一作人 ④兵農分離

問7 空所 g に当てはまる語句を次の①～④の中から一つ選びなさい。 21

- ①村請 ②五人組 ③結（もやい） ④自検断

設問4 次の文章を読み、下線部1～7に関わる各設問に答えなさい。【得点 25点】

解答番号 ～

1920年代の日本経済は、1第一次世界大戦中とはうってかわり、慢性的な不況状態に陥った。1920年には、株価の暴落を契機に戦後恐慌が発生した。さらに、1923年には、2関東大震災で東京や横浜を中心とした工業地帯が壊滅したことにより恐慌が発生した。この時政府は、現金化できなくなった手形に対して、日本銀行に融資を行わせ、さらに3支払猶予令を発した。

その後、1927年には、蔵相の失言から東京や横浜の中小銀行へ預金者が預金を引き出すために殺到した。その結果、休業する銀行が続出し、4金融恐慌が発生した。この金融恐慌の過程で、後発の中小財閥が没落し、財界での三井・三菱・住友の有力財閥の地位はより強化された。日本経済の不況に対し、政府は根本的な経済再建策をとらなかった。これに対し、財界では金解禁により為替相場を安定させ、緊縮財政と物価引き下げを行い、輸出を増進させながら産業合理化を図り、経済再建を行うべきという主張が高まっていた。1929年に成立した浜口雄幸内閣は、1930年に金解禁を断行した。

しかし、ちょうどその頃、ニューヨークのウォール街で始まった株価暴落が世界恐慌に発展し、日本経済は金解禁による不況とあわせて二重の打撃を受け、深刻な恐慌状態となった。製造業では、操業の短縮や倒産が相次ぎ、賃金引き下げや人員整理により、失業者が増大した。政府は法令により指定産業での不況カルテルの結成を助長した。米価は5植民地米の移入により低迷していた状況にもかかわらず、恐慌でさらに暴落した。また、6生糸輸出の激減で、繭価も大きく下落した。これらの結果、農村は苦境に立たされた。

こうした中、日本政府は金輸出再禁止を行った。金輸出再禁止の結果、円安が進み、合理化を進めていた7製造業は大きく輸出を伸ばした。これにくわえ、赤字国債の発行による財政の膨張に財界は活気づき、日本は他の資本主義国に先がけ恐慌から脱出した。産業構造も重化学工業化が進展した。鉄鋼業では八幡製鉄所を中心に大合同が行われた。また、化学などの分野でも新興財閥が誕生した。農村に対しても、政府は公共土木事業を行い、農民を日雇い労働者として雇用し、現金収入の途を与えた。また、政府は農林省の主導のもとに産業組合の拡充を通じて、農村自身の力により、「自力更生」をはからせた。

問1 下線部1について、次の文章の中で、第一次世界大戦による日本経済の変化として適当なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

- ① 債務国であった日本は、27億円以上の債権国となった。
- ② 貿易は大幅な輸入超過となった。
- ③ 在来技術を改良した器械製糸が普及し、器械製糸の生産量が座繰製糸の生産量を上回った。
- ④ 労働組合期成会が結成され、労働運動の指導に乗り出した。

問2 下線部2について、関東大震災の際、虐殺された無政府主義者の名前を、次の①～④の中から一つ選びなさい。

- ① 山川菊栄 ② 幸徳秋水 ③ 大杉栄 ④ 山川均

問3 下線部3について、この措置を関東大震災後に行った内閣を、次の①～④の中から一つ選びなさい。

- ① 第2次伊藤博文内閣 ② 第2次山県有朋内閣 ③ 第2次山本権兵衛内閣
- ④ 第1次近衛文麿内閣

問4 下線部4について、この際に倒産した会社を、次の①～④の中から一つ選びなさい。

- ① 鈴木商店 ② 台湾銀行 ③ 三井物産 ④ 日商岩井

問5 下線部5について、朝鮮で米を増産し、日本への移入を促進した計画は産米増殖計画と呼ばれた。この計画が立てられるきっかけとなったのは、1918年に米価の急騰により、民衆が米の買い占め反対を叫び、警官隊と衝突するまでに至った事態であった。この食糧をめぐる一連の騒擾の名称を、次の①～④の中から一つ選びなさい。 26

- ① 日比谷焼き打ち事件 ② 米騒動 ③ 十月事件 ④ 食糧メーデー

問6 下線部6について、日本が最も多く生糸を輸出し、30年代には綿花、くず鉄、石油を依存するようになった国を、次の①～④の中から一つ選びなさい。 27

- ① フランス ② アメリカ ③ イギリス ④ 中国

問7 下線部7について、この時期に輸出が増加した商品で、イギリスにかわり日本が世界第一位の輸出額を記録した商品として最も適当なものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。 28

- ① 綿織物 ② 自動車 ③ 生糸 ④ 合成繊維